

## 送辞

寒さも日一日と和らいで来たこのよき日に、各務原市スポーツ少年団野球部会を卒団される170名の皆様、本当におめでとうございませう。

思い起こせば、各チームにおいて野球を始めた頃、キャッチボールですら上手くできなかった諸君が、5年生、6年生と学年が進むに従って、素晴らしいプレーができるようになりました。また、その諸君のプレーを見て多くの感動をいただきました。私自身、監督として、適切な指導ができなかったこともありました。諸君の一生懸命なプレーを見て、逆に我々が、人間としての大切なことを学ぶことができました。心から感謝しています。本当にありがとう。

さて、これまでの少年野球の活動を通じて、チームメイト、指導者、保護者、さらには試合を運営していただいた方々などのサポートによって、沢山の貴重な経験をしてきたことでしょう。今後、中学に進学して、できるだけ多くの人に野球を続けて欲しいと願っています。野球あるいはその他のスポーツ活動を通して、人との交流を大切に、人への感謝の気持ちを忘れない、立派な人間として成長することを心より願っています。そして、最も成長すると言われている高校野球の舞台において、諸君の活気あるプレーが、再び我々に感動を与えることを期待しています。

諸君のご健康とご活躍をお祈りし、送辞とさせていただきます。

平成22年3月13日

各務原市スポーツ少年団野球部会  
監督代表 尾崎野球 片峯英次